

Google スライドを活用した段階的表現活動

(NEW HORIZON English Course 1 Unit 11 This Year's Memories)

①話・発

②個・学

②個・表

③タブ

④Google スライド

【ここがポイント！】

①「生徒の表現力を高めるための段階的な活動」

本活動の最終目標を「ALTに芸北での自分自身の生活を紹介する」と設定し、そこに向けて徐々に表現内容を向上させていく段階的な課題を計画した(【段階1】My Daily Life → 【段階2】My Life in Geihoku)。表現方法としてGoogle スライドを利用させることで、生徒が表現したものをデータとして積み重ねていき、適宜内容を改善できるようにした。

②「教師の個別支援」

生徒の作成したデータが共有ドライブ上にあり、授業者がいつでも閲覧することができるので、添削やアドバイスの効率化が望める。

【実践の目標】

芸北での自分自身の生活をALTに紹介することができる。また、分かりやすく伝えるために文や構成を練り直し、まとまりのある内容で表現することができる。

【実際の場面】

1. 授業者が【段階1】のモデルのGoogle スライドを提示する

授業者の“My Daily Life”を紹介し、表現内容のイメージをもたせた。必要に応じて、既習事項である現在形や頻度を表す副詞について簡単に復習した。

2. 各自でGoogle スライドを作成する

自分自身の日常生活についてGoogle スライドにまとめた。

3. グループ内で発表する。

Google スライドを提示しながら発表し合い、生徒同士で構成や文法などのアドバイスをした。発表後は、アドバイスを基に改善したGoogle スライドをGoogle Classroomに提出した。



4. スライドを修正する

授業者は、Google スライドのコメント機能を活用し、提供されたスライドに修正点やアドバイスをコメントした。生徒はコメントを基にスライドを改善した。

5. 授業者が【段階2】のモデルスライドを提示する

授業者の“My Life in OO”を紹介し、【段階1】からレベルを上げた表現内容のイメージをもたせた。必要に応じて、過去形や there is [are] などの表現について簡単に復習した。

6. Google Jamboardを使って表現内容を整理する

「芸北には何があるか」、「そこで自分は何をしたか」について整理し、Google スライドに載せるものを選択した。

7. 各自でスライドを加筆・修正する

【段階1】で作成したスライドとGoogle Jamboardに整理した情報を基に「芸北での生活」という視点から文を再構築する。

8. グループ内で発表する

生徒同士で発表し合い、相互にアドバイスをしながら内容を改善する。

9. ALTに紹介する

完成したGoogle スライドを使い、自分自身の芸北での生活について発表する。

【成果と課題】

【成果】

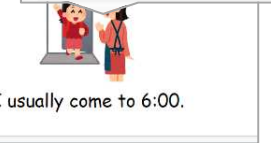
○生徒の作成したデータがGoogleドライブ上にあるので、復習や添削を効率よく行うことができた。また、似たテーマで表現内容のレベルを上げ、データの加筆・修正を繰り返すことで、より洗練された文を作ることができた。

○Googleスライドに文を入力しているため、少し手を加えるだけですぐに発表資料として使うことができた。

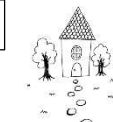
【課題】

○Googleスライドの中に生徒が考えた全ての文を入力しているため、それらを読み上げるのが発表のメインになってしまった。

北広島町立芸北中学校



段階1



I always leave home at seven forty-five.

段階2



I always leave home at seven forty-five.
I can see beautiful nature.